



人気のスーパーグリフォニーが  
16インチから19インチまでフルラインナップ

Kカー大口徑時代を見据えつつ  
ミニバンユーザーも狙い打ち!!

気になるサイズは下に挙げた16インチスタートで、17、18、19インチまで。16と17インチはKカー装着を前提とした5.5Jの薄リムサイズを用意する。17インチでは、同時にコンパクト対応サイズもちゃんとある。ミニバン向けサイズでは、エントリー向けとして18インチを、実質的に一番ユーザー層の多いサイズである19インチで展開を図っており、1ピースのため、拘りの強いデザインの割に価格は比較的手頃だ。



16インチ

17インチ

18インチ

19インチ



MINIBAN

落ち込みが微妙に異なる  
2つのフェイスに注目!!

オーナーだけでなく、ギャラリイをも引きつける大胆なデザイン。選ぶ色によっても印象は異なるものの、確かな手応えを得られるホイールであることは間違いない。中央から躍動的にヒネリたスポークは、手前7本がリムフランジと一体化し、視覚的に実際のサイズ以上の大口徑感を主張する。同時にピアスポルトをダミーでさ

り気なく埋め込むなど、アイキャッチも適度に効いている。そのあたりの小技も、しっかりと注目しておきたい部分だ。メインターゲットのひとつであるKカー用サイズでは、タイヤの充実から16インチ、さらには17インチへと大口徑時代に進行がすつかり移った感がある。スーパーグリフォニーは、それに見合うだけの、主張するホ

イールであるため、仮にエアロレスの状態でも相当に自立するはずなので安心を。また、一部サイズではオフセットの違いを利用して、ディスク面の落ち込みに差を持たせた2つのフェイスを用意されている。クルマにもよるが、フロントは浅めのフェイス、リアは深めのフェイス2と、前後異形ディスクで魅せるのもオツダ。

アルファードといったビッグミニバンはもちろんのこと、コンパクトから人気のワゴンやムーブといったKカーまで、フルサイズで対応できる幅広いスーパーグリフォニー。スポークをヒネった躍動的なデザインゆえ、クルマ全体のイメージは予想以上に大きく変わるはず。

COMPACT



K-CAR



サイズ	FACE	価格
16×5.5	4H100	3万9900円
17×5.5	4H100	4万3050円
18×7.5	5H114.3	5万2500円
19×8.0	5H114.3 FACE-1	5万8800円
19×8.0	5H114.3 FACE-2	5万8800円

■カラー：ダイヤモンドカットサイドダイヤモンドブラック (MD)、YaouBlack (YB) 1755000円UP

ARTHUR EXCHANGE

SUPER GRIFONY  
X777m

アーサーエクスチェンジ  
スーパーグリフォニーX777m

元祖ヒネリブランドが贈る  
大胆不敵なシリーズ最新作

安定した人気を誇るアーサーエクスチェンジは、「A/X」で知られる息の長いブランドだ。今回クロージアアップする「X777m スーパーグリフォニー」は、昨年の末に発表されたが、実質08年モデルに当たるシリーズ最新作となる。数年來のドレスアップ好きなら、その商品名を聞けばピンと来るかもしれないが、このX777mには見分けないというコンセプト

デルが存在する。数年前に発表された「グリフォニー」と呼ばれる1本がそれだ。センターキャップを起点にスポークにヒネリを加えていたが、当時ヒネリはまだメジャーなデザインではなかった。つまり昨今のブーム到来前、流行を先取りしていたわけで、考え方によってはヒネリの元祖ともいえる存在なのだ。そんなグリフォニーからヒネリというコンセプト

を受け継ぎつつ、さらに大胆に、さらに攻撃的に進化させた1本が、このスーパーグリフォニーというわけ。一部サイズのみ先行発売されていたものの、その後徐々にサイズバリエーションが拡充し、ついに16インチから19インチのフルサイズが勢揃い。先代の10本から7本へとスポーク本数は減ったものの、7本の影でサブスポークが踊

るといって、斬新なX777のツインスポークはインパクトも強烈。それはどのサイズを見てもアグレッシブであり、Kカーはもちろん、ミニバンにもジャストフィット。ホイール全体の見栄えを大きく左右する色もこだわりのひとつで、独自に「艶」を思案と呼ぶ特殊色は必見。光りの当たり加減で、違った表情を覗かせる妖艶な魅力は、必ずやアナタを虜にするはずだ。



PHOTO:FUMIO KOGA

朗報! サイズバリエーションで、選択肢の幅が広がった人気のヒネリ!

ヒネリにシビれ、妖艶な色に酔う  
Kからミニバンまで、フルサイズ対応!!

人気ブランド、レイズの中でも、もっとも刺激的な1本として知られるスーパーグリフォニーのサイズが、ついに16~19インチまで出揃った。さらなる支持率の上昇が期待できるなか、その魅力を再確認!